

昨年5月から始まった改築懇談会も最後となる第5回が開催されました。今回は第5回改築懇談会の報告に加え、これまで検討してきた基本構想・基本計画内容を振り返ります。

※NewsLetter(データ版)

https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku/gakukyou/shisetsu_kaichiku/oomoridaigo-shou_kaichiku.html



第5回改築懇談会レポート

令和8年1月29日(木)に、主に以下の議題について委員の皆様と意見交換を行いました！

● 主な議題

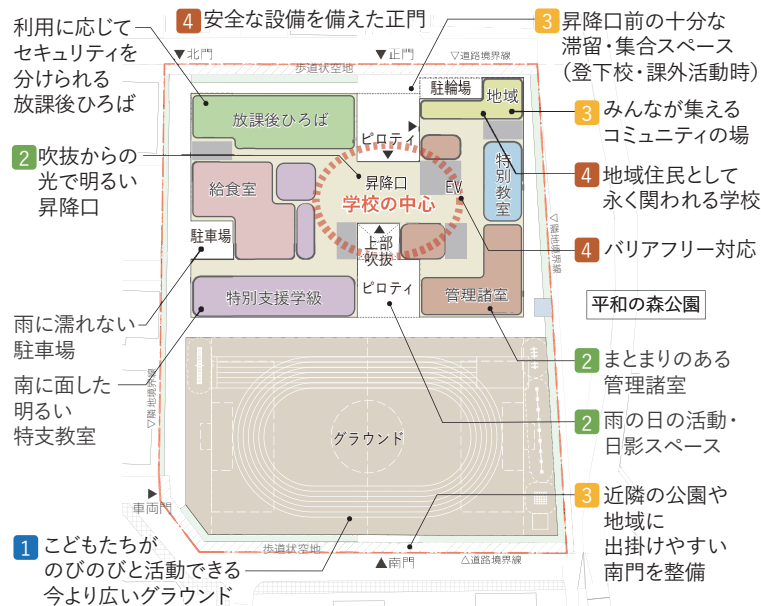
- ゾーニング(案)について
- 基本構想・基本計画概要(案)

● ゾーニング(案)

第4回改築懇談会で提案した「体育館北中央案」をベースに各階のゾーニング(案)を検討し、施設整備方針を実現する具体的なメニューと併せてご提案しました。

施設整備方針

- 1 活発な子どもたちの学びを実現する広々とした活動と安らぎの場
- 2 豊かな自然環境を活かした心地よい生活を送れる快適な場
- 3 学年を超えて学校からまちへと広がる交流の場
- 4 いつでもみんなが頼れる安心と思い出の場



▲ 出入口 ● 学校の中心 □ 予定建物規模
 ■ 階段・トイレ・倉庫など 延べ面積：約8,000㎡
 ▨ オープンスペース、テラス等 階数：地上4階建

(主な意見)

(避難所について)

・水害時のことを考え体育館が2階にあるのはとてもよい。避難時の動線や選挙での活用は運用面での対応も含めて対応していく必要がある。

(体育館について)

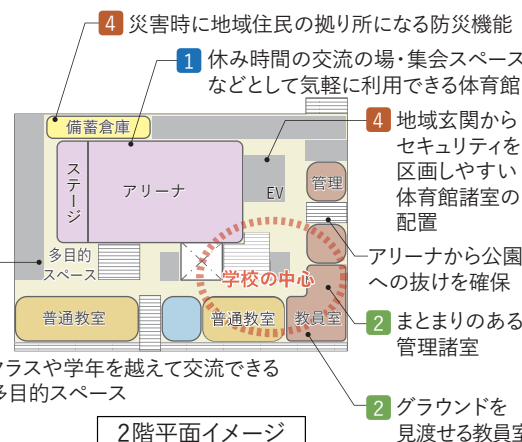
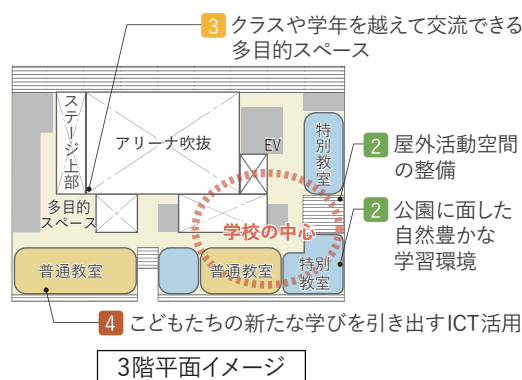
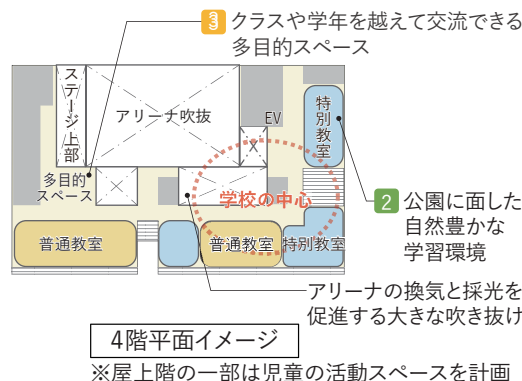
・アリーナ部分がガラス張りになっていくなどすると、開放感があってよいと思う。

(工期について)

・無人改築とすることで工期短縮を図りながら、働き方改革等の社会情勢にも対応しながら検討していく。

(空調・防音について)

・エアコンはつくのか。空気が近いが、騒音対策はするのか。



基本構想・基本計画(案)まとめ

これまで改築懇談会やワークショップを経てまとめた基本構想・基本計画(案)の内容を振り返ります

● コンセプト・施設整備方針(案)

大五小の特徴や大田区の上位計画、ワークショップやアンケートでのご意見等をもとに検討しました。



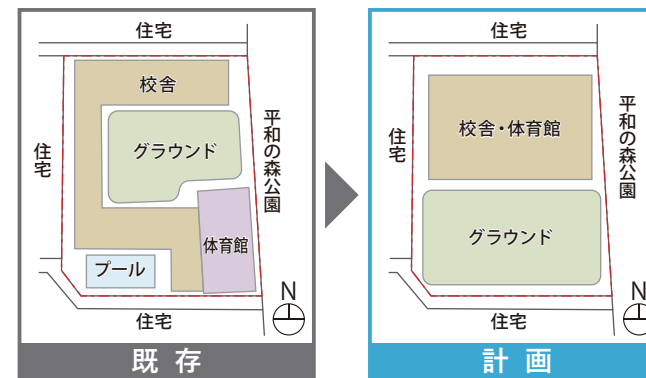
コンセプト 「学びがひろがり、地域とともに成長する みんなのふるさと大五小」

施設整備方針

1. 活発な子どもたちの学びを実現する広々とした **活動と安らぎの場**
2. 豊かな自然環境を活かした心地よい生活を送れる **快適な場**
3. 学年を超えて学校からまちへと広がる **交流の場**
4. いつでもみんなが頼れる **安心と思い出の場**

● 改築後の配置と方針(案)

大森第五小学校の改築について、建替え範囲や新しい校舎棟の配置を複数案で比較検討した結果、下記の理由により、**全面建替えの北側配置とし、プールの整備は行わない(近隣施設を利用)**計画としました。

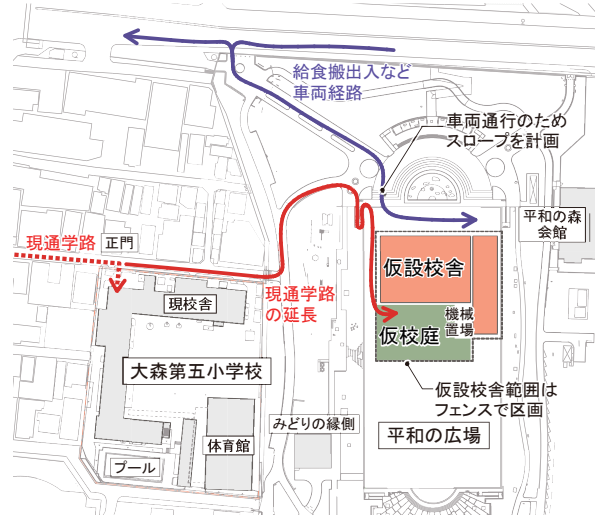


選定の主な理由

- (1) 良好な教育環境の実現
- (2) 広く整形なグラウンドの確保 [施設整備方針1]
- (3) 屋上の有効活用 [施設整備方針2]
- (4) 交流の活性化・地域資源の活用 [施設整備方針3]
- (5) 水害時の防災強化(体育館は2階に配置) [施設整備方針4]

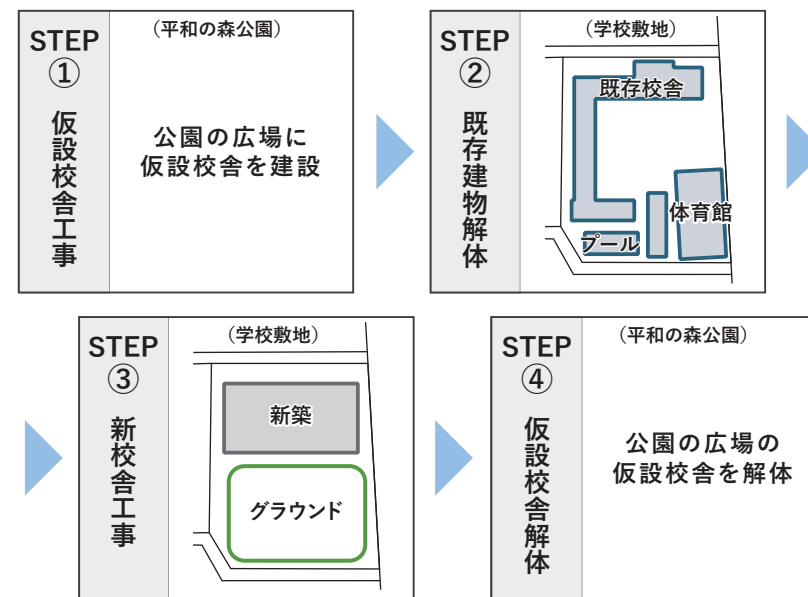
● 仮設校舎案について(案)

平和の森公園に建設予定の仮設校舎の配置・運用時の動線計画(児童・車両)は下記の通り想定しています。
 ※樹木については調査の上、移植を検討
 ※仮設校舎案は今後変更になる場合があります。



● スケジュール案及び工事ステップ(予定)

- (1) 令和8年度から令和10年度：基本設計・実施設計
- (2) 令和10年度以降：仮設校舎工事
 ※スケジュールは今後変更になる場合があります。



今後の予定

ここまで、作り上げた基本構想・基本計画(案)の内容を令和8年2月25日(水)、2月27日(金)に近隣の皆様に周知するため、近隣説明会を開催しました。今後は、基本構想・基本計画を策定後、令和8年度から基本設計に着手する予定です。改築の内容等ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。

● 問合せ先：大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当 TEL:03-5744-1399 mail:k-shisetsu@city.ota.tokyo.jp